

ESDタイム

「ESDタイム」とは

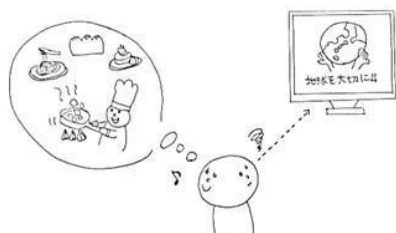
※「ESDタイム」は「総合的な探究の時間」の校内名称です。

自分の未来の悩み

自分はどんな仕事に向いているのだろうか？」「その仕事はどんな社会貢献につながっていくのだろうか？」高校時代は自分の将来について大いに悩めます。すぐに自分だけでは決められない人もいます。いろいろな体験をして多くの人の話を参考にしたい人もいます。自分の未来を考えることは難しいことです。

社会の未来の悩み

地球温暖化、人口爆発、南北問題、国際紛争など、世界中には地球規模の問題が山積みです。また、少子高齢化、過疎化、空き家問題、後継者不足など、身近な地域社会にも問題は山積みです。遠くの社会、近くの社会、どこを見ても社会には困難が広がっています。果たして私たちの社会、私たちの未来は続いていくのでしょうか？



ESD (Education for Sustainable Development)

＝持続可能な開発のための教育

ユネスコが提唱する世界の教育目標。これから先も世界が「持続」していくようにするために、一人一人が問題を考えながら、みんなで協力して行動していく姿勢を学んでいきます。

「ESDタイム」では、そんな「自分の未来」と「社会の未来」をバランスよく考えながら、創意工夫でいろいろな課題を解決できるような力を身に付けるようにしています。キーワードは「**地域からの学び**」。私たちが暮らす身近な「地域」から学んでいくことで、そこに暮らす自分の未来や社会の未来を具体的にイメージしていきます。

1年生の「ESDタイム」＝全コース共通の「ESD基礎」

「ESDタイム」では、3年間を通じて3コースの特性に応じた授業展開を行っていますが、1年生は3コース共通の授業内容を行います。「持続可能な未来」を考えるための「基礎」を身に付ける「ESD基礎」という授業です

1学期 「自分の未来」を考える

まずは「自分」がどんな人物なのか？「性格・適性診断」や「人生グラフ」等を使い「自分」を知っていきます。そしてどんなことをやりたいと思っているのか自分に問うてみます。



2学期 「地域の未来」を考える

今暮らしている地域の「まち採点」や地域の課題解決案を考える「SDGsカードゲーム」などをしながら、自分はどんな地域に暮らしたいのか、どんな地域をつくりたいのか考えます。



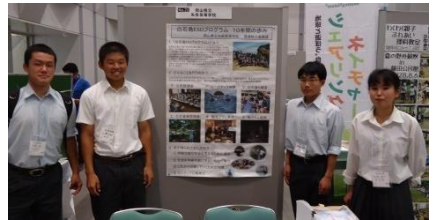
3学期 何ができるかやってみる

自分や地域のことを考え学んだ上で、今「やってみたいこと」を実際にやってみます。やってみたことは資料にまとめて友達にプレゼン！いろいろな面白いチャレンジから刺激を受けます。



2年生3年生の「ESDタイム」＝コースに応じた「ESD○○演習Ⅰ・Ⅱ」

2年生からは「ESDタイム」の内容も3つのコースの特徴に応じて変わってきます。
 「探究コース」では、「学生コンテスト」や「真備だっぴ」など、地域の課題に対して自分自身がどう動き出すのかを重視します。実際に地域で試行錯誤してみるのが特徴です。校内名称は「ESD探究演習Ⅰ・Ⅱ」。



「総合コース」では、体験的な授業として行っている「やかげ学」と連動した内容を重視します。「やかげ学」をより効果的なものにするための準備や振り返りを重点的に行います。校内名称は「ESD総合演習Ⅰ・Ⅱ」。



「地域ビジネス科」では、商店街とコラボレーションする「商品開発」と連動した内容を重視します。ビジネスの観点を活かした地域づくりや進路開拓の準備を進めます。校内名称は「ESDビジネス演習Ⅰ・Ⅱ」。



「ESDタイム」3年間の流れ

3つのコースで「地域」との関わり方が少しずつ変わってくる矢掛高校では、「ESDタイム」の授業も下の図のよう
 うに違う道筋を辿っていきます。しかし、いずれも「地域からの学び」を大切にしながら「持続可能な社会の形成者」を目指
 していくところは同じです。3年間、クラスメイトや先生と対話しながら、地域の方々にも教えていただきながら、自分の未
 来、社会の未来が少しずつ具体的に見えてくると良いですね。

	1年生	2年生	3年生
普通科探究コース	ESD基礎	ESD探究演習1	ESD探究演習2
普通科総合コース		ESD総合演習1	ESD総合演習2
地域ビジネス科		ESDビジネス演習1	ESDビジネス演習2
		やかげ学	
		商品開発	
		やかげ学実践	

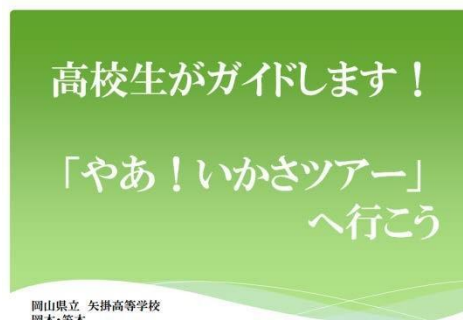
「学生コンテスト」の応募作品例

地域産業×観光×高校生

【「やあ！いかさツアー」へ行こう】や(矢掛)あ(浅口)い(井原)か(笠岡)さ(里庄)

課題 矢掛周辺地域にはそれぞれ独特の地域の魅力があるのに、それがあまり知られていない。

提案 矢掛周辺の魅力(産業)をつないだ観光プランをつくり、バスツアーで高校生が現場を案内しよう！



各地域の工場や店舗で協力を交渉し、一泊二日のバスツアー実現！各地域の産業の魅力をガイドしました。

H26年度いかさ観光プランコンテスト・大賞

伝統芸能×観光産業×高校生 【神楽ガールズ】

課題 矢掛町は古い町並みが観光の中心となっているが、観光の目玉になる定期イベントが少ない。

提案 地域の伝統芸能である「備中神楽」を定期公演化し、高校生が町を神楽でつなぐお手伝いをしよう！



役場・商店街・神楽大夫の方々をつなぎ神楽定期公演化を模索し、受賞後に各団体と交渉開始しました。 H29年度岡山イノベーションアワード高校生の部・大賞

障害のある子と親×障害のない子と親×高校生 【YKGすみれ】

課題 障害のある子とない子(親)たちが交流できる機会が少ないので、それぞれの状況がよく分からない。

提案 高校生企画の交流イベントに参加してもらい、お互いのことをよく知り馴染んでもらおう！



福祉に関心ある生徒が集合、町の施設と協力し、ゲーム大会、自然体験、うどん作り等を行いました。

H28年度岡山高校生ボランティアアワード・大賞

SDGsカード×公民館×小学生×高校生

【SDGsカードゲーム】

課題 持続可能な社会をつくっていくためにも小さい頃から楽しくSDGsに慣れ親しんでいける機会が必要。

提案 地域課題を遊びながら学べるカードゲームを高校生と公民館がコラボして作り、小学生と遊ぼう！

町の地域課題を解決するために 「矢掛町SDGsカード」 を広めよう！

矢掛高等学校



公民館で地域課題を協議、高校でカードゲーム化し、小学校でSDGsカード遊びをしました。

R2年度 地域マネジメントコンテスト・商工会会長賞

外国人労働者×日本文化×高校生

【ベトナム＝日本語教室】

課題 最近矢掛地域では若いベトナム人の労働者が増えているが、日常的な交流機会がほとんどない。

提案 地域の方が主催している「日本語教室」に混ぜてもらい、そこで高校生が日本文化を伝えよう！

国境を越えたつながり in YAKAGE (ベトナム＝日本語教室)



地域内での交が課題、折り紙、茶道、紙芝居、お焼き等、日本文化で日本語を教えます。

R2年度岡山高校生ボランティアアワード

環境×ゴミ×高校生

【気持ちよく学校にいくことができれば、海がきれいになる

～通学路のゴミ拾いからマイクロプラスチックまで～】YKG地域連携隊

課題 通学路にゴミがあり気持ちよく学校に行けない。ゴミを拾ってもなくなることはない

提案 ゴミがどこから来るのか。またどこに行くのかを調べ、ごみの削減活動をしよう



捨てられているゴミがマイクロプラスチックになることをどうやって伝えるかを考えています。

R4年度 岡山ボランティアアワード・大賞

選挙×動画×高校生【若者の投票率を上げるためには】選挙動画チーム

課題 10代や若者の投票率が低い

提案 選挙に興味を持ってもらうために、○×問題の動画を作成しYouTubeなどインターネットで配信しよう。
また生徒会選挙を実際の投票所と同じようにし高校生に慣れ親しんでもらう。



令和4年度 明るい選挙推進優良活動表彰 優良活動賞 受賞

主な受賞歴

- H25 ユネスコESD作文(欧州研修参加)
- H26 ユネスコESD作文(欧州研修参加)／聞き書き甲子園(優秀作品賞)
いかさ観光プランコンテスト(大賞)
- H27 おかやまNEXT100(優秀賞)／農力向上プランコンテスト(大賞)
学生未来プランコンテスト(最優秀賞)
- H28 ユネスコESD作文(東南アジア研修参加)／岡山高校生ボランティアアワード(大賞)
ボラスピ(全国大会)
- H29 岡山イノベーションコンテスト高校の部(大賞)／まちづくり甲子園(優秀賞)
- H30 マイプロ(関西大会)／田舎力甲子園(佳作)／環境活動発表大会(中国大会)
- R01 マイプロ(全国大会)／まちづくり甲子園(優秀賞)／エコ1グランプリ(地区代表大会)
- R02 マイプロ(全国大会)／地域マネジメントコンテスト(商工会頭賞)
- R03 マイプロ(全国大会)／ボランティアスピリットアワード高校生部門(コミュニティ賞)
- R04 岡山ボランティアアワード(大賞)／明るい選挙推進(優良活動賞)／高校生ビジネスプラン